

## 出張報告(復命)書

- 1 件 名 令和6年度 文教消防常任委員会行政視察
- 2 日 時 令和6年7月22日(月)～24日(水)
- 3 場 所 群馬県高崎市、北海道札幌市、北海道千歳市
- 4 報告内容 以下のとおり(資料別添)

【視察日】 令和6年7月22日(月)

【視察先】 群馬県高崎市

【調査項目】 高崎アリーナについて

【調査目的】

金沢市においては、昨年度、北陸初のJリーグ企画を満たす金沢スタジアムが完成し、また今年度、国際規格を満たすソフトボール場整備の実施設計に着手する。国際規格に対応した体育館として開設された高崎アリーナの運営手法や取組を研究することで、本市の取組の一助とする。

【調査概要】

高崎アリーナにおいて、倅田高崎財団高崎アリーナ部長から調査項目についての説明を受け、質問・応答を行った。

【調査内容】

高崎アリーナは市民の健康増進とスポーツ普及振興の拠点として役割を担っている。また、全国大会や国際試合などの大規模な催しや、交通の利便性に恵まれた立地を生かし、まちなか全体ににぎわいと交流を生み出し、市全体の発展を図るため設置された。敷地面積は2万1,990平米、アリーナの床面積は8万6,300平米で、建物や外構を含めた総工事費は約161億円となっている。地下1階、地上2階の構造で、メインアリーナ、会議室、多目的室などが備えられている。

集客方法について、男子バレーボールワールドカップのアジア地区予選やバスケットボールの国際試合などを誘致したが、アリーナの建設が計画されてから、高崎財団の中に誘致部門を作り、財団のプロパー職員と市の職員と合同で営業を行っている。誘致により、地域経済にも大きな効果をもたらし、特に宿泊業や飲食業が恩恵を受けている。新幹線の停車駅である高崎の立地が全国各地からの選手や観客を集める大きな要因となっており、周辺のホテルも多数の宿泊客を受け入れ、経済効果が上がっている。利用料については安く設定しており、宿泊を伴って大会を開催しても、東京等で大会運営を

するより安いという利用者からの声も聞く。照明・空調の料金も利用料金に含めており、別途料金はもらっていない。

課題について、高崎アリーナの最大収容人数は約6,000人と言っているが、観客席数は約4,000席で、大規模な大会では十分な収容人数を確保できないことがマイナス点だと思っている。男子バスケットボールの試合やスケート連盟のNHK杯など、1万席以上必要な大会もあるため、この点が施設の誘致活動における課題となっている。また、施設の稼働から8年が経過し、設備の劣化や故障が出てきたため、今後の運営についても検討していかなければならない。

質問 稼働率やそれに対する取組について教えてほしい。また、備蓄防災倉庫がないようだが、防災の観点からの取組はどうなっているのか。

回答 稼働率については、昨年度はメンテナンス日や年末年始を除くとほぼ100%である。平日はメインアリーナやサブアリーナなどいろいろな会場があるが、約9割の使用率で、何かしらの団体が使用している。全部の会場が空いている日はない。

備蓄関係は、アリーナ自体に備蓄はないが、高崎市内の新町地域に新町防災アリーナと言う体育館がある。2年前に体育館を建て替え、新町地域のスポーツ振興だけでなく、高崎市全体の防災拠点になるような機能を備えたアリーナを建設した。また、駅の東口に群馬県が整備したGメッセ群馬が防災機能を持っており、相互連携として、高崎アリーナでは防災機能は進めていない。

質問 ネーミングライツの機運はあったのか。

回答 高崎市ではネーミングライツは1つもしていない。以前、劇場の建設部署にいたことがあるが、ネーミングライツで記号の名前を冠して応援してもらうことも大事だが、高崎市の方針としては、名前を聞いたらすぐに想像がつくようなものであったり、企業の名前が変わるたびに名前が変わるよりも、名前を変えずに10数年かけてイメージをつくっていくほうがよいのではないかという雰囲気を感じた。

質問 もともこの土地は何があったのか。

回答 この土地はJRと上信電鉄が走っている三角形の土地に建っている。製粉工場があり、東京や横浜に輸送するための便利な場所だったので、線路が直接引き込まれたと聞いている。その後、昭和に冷凍食品の加工工場になり、アリーナの話が出たときに撤退し、駅から近い場所が空いた経緯がある。

質問 民地だったということだが、土地代はいくらだったのか。

回答 古い資料を見ると、2万2,000㎡で13億円である。

質問 このアリーナではスポーツのほかにイベントやコンサートなどは行っているのか。

回答 イベントやコンサートも行っている。キャパシティが6,000席でアリーナとしては正直使いづらい。

質問 金沢では学会などで土日が全部押さえられている。市民が使おうとするともう埋まっているが、そのような問題はないか。

回答 高崎市もそのような厳しい声をいただいている。ただ、大きい大会を誘致した以外は市民スポーツ大会や高崎市主催の大会は次に優先し、どんどん市民に使ってもらっている。

質問 空調料金も全部料金に含んでいるとのことだが、予算はどのように組んでいるのか。

回答 高崎財団はいくつもスポーツ施設等をもっており、自主事業の収益も得ているが、予算は指定管理費の中で賄わざるを得ない。当施設だけ空調料金込みで利用してもらっており、全てのスポーツ施設が同じ料金体系ではない。

質問 建設して8年たつが、もっとこうしたらよかったと思ったことがあれば教えてほしい。

回答 個人的には、席数が足りないと思っている。観客席数が最大収容人数6015人と言っているが、椅子の数は4,000しかない。大きい大会だと全然席数が足りない。

【視察日】 令和6年7月23日（火）

【視察先】 北海道札幌市

【調査項目】 市立札幌開成中等教育学校について

【調査目的】

国内の公立中高一貫校として、初めて国際的な教育プログラムである「国際バカロレア」の認定校となり特色ある授業に取り組んでおり、学習を生かして主体性を育み、国際的な視野で将来の札幌や日本を支え、活躍できる人材を育成することを理念とする学校の取組について知見を得ることで、本市の取組の一助とする。

【調査概要】

市立札幌開成中等教育学校において、宮田校長、西村副校長、阿部教頭から調査項目についての説明を受け、質問・応答を行った。その後、現地視察を行った。

## 【調査内容】

市立札幌開成中等教育学校は設立して10年を迎えたところで、札幌市初めての中高一貫校である。札幌市としては自立した札幌人の育成を目標に掲げて教育を進めてきたが、当時8つの高校があったが、本来は北海道に設置義務があり、札幌市としては高校設置理由がなく、札幌市立の高校も少子化が進んでいく中、少なくしていく必要があるのではないかなどの議論があった中、これまで中学校、高校でそれぞれの教育を実施してきたが、中高一貫校をつくり、それまでになかった視点と考え方で教育活動をしていけばよいのではないかと考えた。中高一貫校のイメージは進学校、いわゆる大学受験に強いというのが多くのイメージだと思うが、市民からは子どもたちが生きていく上で大事な力を養っていく教育がほしいという声が多かった。

I B (国際バカロレア) は子どもたちが主体的に学び、参加していく学習で、当時、文科省が国内にI Bの学校を200つくろうとしていた。大半がインターナショナルスクールや私立の学校だった。私たちが目指しているのは、自立した学習者——全て先生に聞くのではなく、自分なりに問題に対して答えを出していける、そういう生徒が育っていくことである。できるだけ中学校と高校で分けて、教員と一緒に働いている。開成中等教育学校の特徴は、2時間連続の100分授業、評価基準を生徒に提示する、宿題を出さない、定期試験をしないことである。評価基準は、I Bとして用意している評価の基準を示し、自分で評価が分かるようにしている。

質問 教員免許はどうなっているのか。

回答 中学校、高校両方の免許を持っている先生が赴任することが多い。片方しかない場合、人事免許を3年間限定で出し、その間にとってもらう。

質問 通知簿への評価はどのようにしているのか。

回答 総括的評価課題というものがあり、レポートとプレゼンテーションを行い、I Bが示している評価基準に照らし合わせて評価している。

質問 テストがないとなると、大学受験はどのようにしているのか。

回答 基本的に受験勉強はしていない。ほとんどが探求学習で、答えが1つの学習はしておらず、講習などは校外で受けるよう案内している。ただ、I Bの手法で十分受験に対応できる。例えばレポートを書いたり、授業でもグループワークで議論するなど、書ける、話せることを踏まえると、総合選抜のような入試が多くなってきている中、強みがある。卒業生の話を知ると、入学してからリーダーシップを発揮している人が多い。

- 質問 教育現場はいじめの問題などあると思うが、どうか。
- 回答 いじめはどこの現場にもある。見つけているということは、それだけ大人も見ているということ。あった場合はすぐ対応し、組織で動いている。
- 質問 入学希望者の推移はどうか。
- 回答 最初は約10倍で、近年は約3倍である。小学校6年生が受けるので、自分で来たいというだけでなく、親や小学校の担任の先生から勧められて入ってくる人が多い。全ての生徒がこの学校のやり方が合っているとは思っていない。
- 質問 入学時3倍とのことだが、最終的にはテストの点など学力の適正検査で決めるのか。
- 回答 1次検査でペーパーの適性検査、2次検査でグループ検査として学校の普段の授業の形態を実施して、そこができるか資質を見て点数化する。

【視察日】 令和6年7月24日（水）

【視察先】 北海道千歳市

【調査項目】 北海道胆振東部地震の復旧・復興について

【調査目的】

平成30年に発災した北海道胆振東部地震において、千歳市は市街地では震度5強、千歳空港では震度6弱を記録し、大規模停電や空港ビルへの被害があった。当時の状況やその後の防災の取組について知見を得て、本市の取組の一助とする。

【調査概要】

千歳市役所において、越智危機管理課防災・危機対策係長から調査項目についての説明を受け、質問・応答を行った。

【調査内容】

千歳市の令和6年4月1日現在の人口は9万7,173人で、人口10万人を目指している。面積は594.5平方キロメートルで、東京23区よりやや狭く、東西に広がっている。陸上自衛隊、駐屯地、航空自衛隊、空港に囲まれ、自衛隊員数は約9,200名と言われており、人口の約1割が自衛隊員で、その家族やOBを合わせると2万人以上と言われている。人口の約25%が自衛隊関係者で占められている。千歳市が自衛隊のまちと呼ばれるゆえんである。

市職員が見られるポータルサイトの掲示板に、去年1月から危機管理通信を発行して

いる。週1回のペースで発行し続けて現在96号だが、職員が災害時に市民に対して何ができるかを考えてもらう趣旨目的で行っている。

北海道胆振東部地震は、まちなかは震度5強だったが、今まで経験したことがないような揺れだった。平成30年9月6日の夜中3時7分に発災し、新千歳空港では震度6弱、また北海道内で最大震度7が初めて観測され、余震がずっと続いた。避難所には子どもも多く、おそらく自衛隊の父親が派遣されるため、避難所に来ている。避難所開設時は統制をかけないとまず壁沿いに居場所をつくり始めるが、そうすると歩くスペースもなくなってくる。職員には避難所開設訓練の際、このような特徴を必ず話している。

ブラックアウトは3時14分と記憶している。市の動きとしては、3時22分に危機管理の職員が来て対策本部を設置し、4時には情報共有会議をしている。5時時点の参集職員は630人で、消防・病院も含めて6割強の職員が来ている。4時から8時までは自主避難した市民に向け避難所を開設した。8時37分、防災無線で水道の断水予定はないと周知したが、その前にデマが流れた。問い合わせがたくさんきて、市でデマを打ち消すための作業をしており、対応が難しかった。16時半ごろには指定避難所48か所のうち、支笏湖地区を除く45か所に加え、観光客用の避難所2か所を開設した。空港が閉鎖され、空港にいられないのではないかと思った人たちが避難してきたため、指定避難所ではない場所を避難所として開けた。市民の避難所とは別に空き場所があったので、そちらに観光客をバス等で誘導した。自衛隊にも災害派遣要請し、炊き出しを行った。家は壊れていないが停電しており、備えがあればごはんは炊けるし、冷蔵庫の中に食料で料理はできるが、炊き出しがあると市民はそこに来る。そこで少しトラブルもあったと聞いている。3日後の9月8日の夜中に市内全域で復電した。水道管の破損はないが、貯水槽のある建物で停電したため給水車両が出ている。ガスに係る破損はない。観光客用の避難所には外国人もいたので、観光連盟やボランティア通訳を呼び、手伝ってもらいながら避難所開設を進めた。自衛隊の災害派遣だが、支援が来る前に給食支援や毛布、燃料を提供してもらい、非常に助かった。市内ではガソリンスタンドに並ぶ1キロメートル以上の車列がいたるところで見られた。

市民からの主な問い合わせはいろいろあるが、市民も職員もピリピリしており、本来やるべきことが置き去りになって対応しないといけないような緊迫した状態だった。もっと落ち着いて対応する必要があったのかもしれないという意見が心に残っている。また、苦情の一例として、食事の提供時間が遅い、非常食は美味しくないといった。保存食はあるが、普段食べているものを備蓄するのが一番よいと防災講座や訓練でも伝えている。そのほか、避難所間で支援に差がある、いつ停電は解消されるのか、避難所が暗い、通電された避難所に移動したいなどがあった。停電については電力会社ではないので市では分からないが、市民は電話してくる。そのため、今は北海道電力の担当者とやり取りもしているし、ホットラインを使って停電があったらどうするか、どのように対応するか話をしている。通電された避難所に移動したいという声については、ブラック

アウトで仕方ないので説明し理解してもらった。また、大事なのは正しい情報を出すことで、高い発信力がデマを抑制させることに役立つ。市が冷静に発信することが大事で、今は防災無線は私たちが打ち込んだものを機械音声で流しているが、今後、担当者としては、災害が起きて本当に大事な情報は市長の声で発信したいと思っている。

地震後の対応と取組だが、平成30年度に発生したので、補正予算を組んで災害応急対策用品整備計画に基づき前倒し購入したものとして、毛布、食器が少なかったので購入した。また、各避難所に必ず3つ発電できるラジオ、寒いので灯油ポリタンク、携行缶、移動式ストーブを配備できるようにした。移動式ストーブはつけ方が分からない職員がいたが、市職員の能力を平準化させて災害対応できればよいと思っている。そして、今は皆モバイルバッテリーを持っているが、7年前はまだなかったので、全ての避難所で電源タップ、発電機を配備し、充電できるようにした。あとはボンベを熱源として使えるハイブリッド発電とコードリール、大きなバルーンライトを用意している。

防災力向上の取組として、災害時のSNS、防災無線などは多様化してできる限り伝えるようにしている。また、業務継続のために数年前に業務継続計画を作成し、今年は災害時受援計画を作成した。国などからたくさんの支援があったが、私たちが支援を受けるノウハウも準備もなかったので、今年7か月ぐらいかけて素案を作り、いろいろなところと調整して策定した。積極的な防災協定の締結として、市職員だけでできることは少ないため、民間である道路業界の建築業者や消毒専門の会社、貿易会社、ホテル業者など多くの業界と積極的に協定を結んだ。避難所に配る物資も、市職員が言っても普段やっていないので、上手くいかない。そこは佐川急便やヤマト等の運送会社に丸々お願いできないか交渉して、防災協定の枠組みのなかでやってもらえることになった。また、災害情報を得るために、ドローンの会社と協定を結び、例えば土砂災害などあれば上から写真を撮って状況をすぐ理解して災害対策本部に伝えられるようにしている。そして、トイレの重要性を再認識し、今後計画的に災害用携帯型簡易トイレの備蓄数を5倍に増やすことにした。

重点的な取組について、市職員・施設管理者および地域住民の役割について相互理解を深めるために避難所開設訓練を実施している。重ねてになるが、胆振東部地震は震度5強であっても、経験したことのないような地震だった。市民が冷静であることは困難なため、市としては冷静に対処できるような準備を進めていきたい。市職員の研修としては、避難所開設訓練であったり、災害に対応できるようなものを作成したりしながら、地域の特性を鑑みた訓練も実施している。自分の身は自分で守ることを広めていきたい。

質問 平成30年に地域防災計画を策定しているが、策定した計画に対して災害時はどれくらい対応できたのか。

回答 地域防災計画に書かれている非常配備態勢に沿って職員を参集したが、職員の参集に関してはおおむねできた。ただ、これ以上大きい地震

が起こり、道路が崩れてしまうと来れなくなる。そういうところも訓練などで改善していきたいと考えている。何を見直したかについては、地域防災計画の中では配備数など細かく定めてはいないので、備蓄品の配備計画等を見直し、胆振東部地震のときに少なかった備蓄品について改善した。避難所の開設マニュアルも変え、運営者と市、市民の3者で協力しながら避難所を開設できるように、例えば鍵の置き場の確認であったり、災害時にすぐ連絡がつながるような体制にしておく、緊急時の連絡先をこまめに整理するなどした。

質問 避難所の開設はどちらかという市職員の主体的にしている印象だが、地域の防災士や自主防災組織との連携はどのようにしているのか。

回答 自主防災組織、町内会と覚書を締結し市主催で訓練しているほか、自主防災組織から訓練したいという依頼が多くある。その場合は危機管理担当職員や、自衛隊出身の推進員が行って訓練を進めている。トイレ、食料等初期対応セットは誰が避難所に行ってもマニュアルがあつてすぐ開設できるように配置している。

質問 非常にたくさん自衛隊員が住んでおり、非常時でもレベルが高いように感じるが、地震以前には自衛隊との合同訓練は行っていたのか。

回答 自衛隊との訓練に関しては、消防とのつながりが非常に大きく、例えば自衛隊の消火小隊と市の消防で合同で訓練している。また、空港など非常にたくさんの方が来るところはテロなどの標的となる可能性があるため、千歳市は特殊活動災害の化学防護隊との訓練はずっと続けている。最近では、国民保護に関する訓練も、自衛隊と調整し、警察や消防と訓練している。災害に関しても、総合防災訓練を毎年1年に1回、防災の交流施設で一緒に行っている。

質問 避難所は体育館のようだが、冷暖房はあるのか。

回答 冷房は分からないが、暖房はある。暖房はあるが、市民には床と天井以外何もないと講座では言っている。講座には防災に詳しい人がしっかり学びたいと来るので、ある程度正直に話している。

以上